

「環境コモンズ」の視点で 見直す「苦東」の風土

勇払原野の新しい環境保全の試み

勇払原野の原型を残し、地域の宝とも呼ばれるようになった苦東の自然。その環境保全の手法として、「環境コモンズ」の概念を提起し、その今日的な意味と展開の方向について考えます。

参加無料

2010.10.16(土)

13:30~16:00

苫小牧市サンガーデン

詳細は裏面の会場案内をご覧ください。

基調報告

『苦東環境コモンズの系譜』

研究会座長・釧路公立大学長 小磯 修二 氏

講演

『霧多布湿原トラストのファンは
どうして生まれたのか』

～地域の宝と取り組み～

NPO法人 霧多布湿原トラスト 理事長
三膳 時子 氏

『地域力と環境保全をどうつなぐのか』
～NPOねおすの実践～

NPO法人 ねおす 専務理事 宮本 英樹 氏

特別プログラム

地球環境映画祭出品作品

『森と水の庭・ウトナイ』上映とスピーチ

映像クリエイター 北川 陽穂^{あきよし} 氏

主催 NPO法人苦東環境コモンズ

環境コモンズ研究会((財)北海道開発協会)

後援 (株)苦東

《お問い合わせ&申し込み先》

財北海道開発協会 開発調査総合研究所内 環境コモンズ研究会

担当: 佐々木 tel (011)709-5213 fax (011)709-5229

「環境フォーラム」 参加申込書

所属団体	役職	氏名	連絡先 (TEL)